

ファイナル・レポート

第 37 回 IDS ケルン国際デンタルショー

会期：2017 年 3 月 21 日(火)～25 日(土) 会場：ドイツ連邦共和国 ケルンメッセ会場

デジタル化、スマート化、患者指向 -

業界を牽引する世界有数のデンタルショーとして、IDS は新たな次元へ

15 万 5,000 人を超える来場者 (+12%)

-ヘルスケア産業のパイオニア “歯科医療分野” は優良なビジネス-

記録的な成果を上げた第 37 回国際デンタルショー (IDS) が 2017 年 3 月 25 日(土)、ケルンでの 5 日間の会期を終え、極めて良い雰囲気の中閉幕しました。世界有数のデンタル業界の見本市であるこのショーには、157 ヶ国から 15 万 5,000 人を超える来場者が詰めかけました。この結果は前回と比較し、12%の増加に相当します。特に、ドイツ国外からの来場者数が大きく伸長しました。そのシェアは、約 20%増加し全体の約 60%を占めました。またドイツ国内の来場者も、わずかながら増加がみられました。この結果により、デンタル業界における IDS の重要性が改めて鮮明となりました。

第 37 回 IDS の開催に自ら携わったヘルマン・グロエ連邦保険大臣は、「口腔分野における過去 20 年間に相応するような素晴らしい成功を成し得ている分野は、他には無いと言っても過言ではないでしょう。病気の予防は、面倒な治療や痛みを和らげる事よりも優れており、すべての医療分野においてその取り組みを強化しています。この面において、歯科分野から多くの事を学ぶ事が出来ると思います。」と述べ、同時に「医療業界はわが国においては、平均を上回る成長率と危機に耐え得る職種として、極めて優れた産業分野です。私たちは、ドイツ経済のこの強力な要素を継続的に育むこととその成功のチャンスを強化していく事に大きな関心を持っています。」とドイツにおける医療分野の経済的意義を強調しました。

「IDS2017 は、我々の目指す目標値や期待値を上回る成功を収めました。特に、国際的な成長率は、IDS が国際的でホスピタリティーに富む、歯科産業有数の見本市となっていることを強調しています。トレンド・セティングであり、すべての業界関係者にとって素晴らしい見本市体験です。」と VDDI 会長のマーティン・リカート博士は喜びながら語っています。リカート博士は関係する全ての人々に対し、この素晴らしい結果について心から感謝の意を表しました。

「ケルンは 5 日間にわたり歯科産業の世界的な中心地となりましたが、私たちはそのことを非常に誇りに思います。IDS は最高の国際的プラットフォームであるだけでなく、ドイツ国外からの訪問者の数が急増したことは、このイベントが持つ世界規模のカリスマ性と意義を示しています。IDS における継続的で積極的な発展は、見本市会場ケルンの成功事例でもあります。」とケルンメッセのカタリーナ・C・ハマ副社長は述べています。

更に VDDI のエグゼクティブディレクターであるマルクス・ハイバッハ博士は、「イベント開催までの国内外における我々の数多くの活動が、このような素晴らしい成功をもたらしたことを嬉しく思います。」と述べました。

素晴らしい雰囲気と多くの成約件数

IDS 2017 における焦点は、デジタル製作と診断方法、訓練と歯科技工室のためのインテリジェント ネットワーキングソリューション、歯科医や歯科技工士のためのスマートなサービス、さらに患者のケアやそれに伴う口腔衛生の世界的な向上です。(IDS2017 の専門家のコメントはこちらをご覧ください。)

広範囲に及ぶ製品と提供の興行は、世界各地からの来場者に更なる確信をもたらしました。その結果、5 日間の雰囲気は素晴らしいものになりました。関連するすべての専門家グループの代表者にとってケルンでの時間の最適な必須条件は、情報を得て、コンタクトを成立させ、ビジネス関係を育むといった事です。出展者は、各国からの多数の来場者と、展示スタンドに向かう来場者の質に対し非常に満足していました。ほとんどの地域において、来場者数が大幅に増加しました：中南米 (+ 52.9%)、東欧 (+ 43%)、中近東 (+ 31.9%)、アフリカ (+31.7%)、アジア (+28%) 加えて、北米 (+ 15.7%) と欧州 (+ 12.6%) についても大幅な伸びを示しました。

来場者アンケートによると、ドイツ国外からの来場者の 45%が各企業内での購買決定に大きく関わる責任者でした。全体としては、ドイツ国内外の回答者の約 80%が、社内の買付け業務および購買決定に関与していると述べています。そういった事からも、多くの企業の成約件数は、5 日間のフェアで十分に満たされました。

来場者の結論も肯定的な内容でした。約 3/4 の回答者が IDS 2017 全体に満足(非常に満足)しており、彼らの目標を十分に達成しています。インタビューを受けた来場者の 90%がビジネスパートナーに IDS への来場を推奨しており、70%が再び 2019 年に IDS に来場する意向を既に示しています。

重要な経済的要因としての歯科医療

「国際デンタルショー (IDS) は、歯科分野における世界有数の見本市としての期待に対し、改めて応じました。」と、ドイツ歯科医師協会会長のペーター・エンゲル博士は評しており、加えて「歯科貿易は重要な雇用主であり且つ経済因子となります。更に歯科産業は危機に耐えうる業界でもあり、医療部門のけん引役として重要な貢献を果たしている」と加えました。

ドイツの歯科技工士協会会長であるウヴェ・ブローアー氏(VDZI)は、展示会の印象を次のように語っています。「インターナショナル・デンタル・ショーは、VDZI の視点から、歯科技工所および歯科医訓練のスペシャリストのための会場場所になっていると言えます。技工所や訓練におけるデジタル作業方法の拡大によって、今後両方の専門家間でさらに緊密な協力が求められます。」ブローアー氏によると、全体と

して主にミリングおよび CAD / CAM 装置の開発がさらに進みました。しかし今、歯科技工所は、彼らがどのような技術を提供したいと考え、出来得るのかを精査しなければならないでしょう。更にプロイアー氏は「これらの技術はすべて、歯科技工士の訓練を受けた若手専門家がいなければ、なし得ません。高度に訓練された若手歯科技工士達のスキルは、今年の IDS の Gysi 賞コンクールにおいて、改めて見事に証明されました。」と強調しました。

IDS 2017 速報値

総展示面積：163,000m² (2015：158,200m²)

出展者数：59 カ国 2,305 社 (2015 年：56 カ国 2,182 社)

ドイツ国内出展者数：624 社+代理店 20 社 (2015 年：636 出展社+代理店 19 社)

外国からの出展者数：1,617 社の出展社+代理店 44 社 (2015 年：1,480 社+代理店 44 社)

外国企業比率：72% (2015 年：70%)

来場者数：157 カ国 155,000 名 (2015 年：151 カ国 138,500 名)

ドイツ国外からの来場比率：約 60% (2015：51%)

*この見本市の来場者、出展者および展示スペースに関する数値は、公正および展示統計 (FKM) の自主規制協会が使用する標準化された定義に従って決定され、認定されました。

第 38 回ケルン国際デンタルショーは 2019 年 3 月 12 日(火)~16 日(土)の日程で開催されます。

お問い合わせ先：

ケルンメッセ株式会社

TEL：03-5793-7770 FAX:03-5793-7771

Email: kmjpn@koelnmesse.jp